

2027（令和 9）年度

特別選抜(社会人)
特別選抜(編入学/社会人方式)
入学者選抜要項

■工学部第二部（夜間部）

※特別選抜(社会人)は1年次入学、特別選抜(編入学/社会人方式)は2・3年次入学の試験です。

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

TDU 東京電機大学

■目 次

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学受入れの方針）	1
特別選抜（社会人）・特別選抜（編入学/社会人方式）について	1
【Q&A】本選抜についてよくある質問	2
1. 募集人員	3
2. 入学選抜日程（※前期および後期の年2回実施）	3
3. 出願資格・出願要件	4
4. 出願書類	6
5. 出願方法	9
6. 試験会場	9
7. 試験内容	10
8. 試験当日に関する注意事項	11
9. 合格発表	12
10. 入学手続	12
11. 入学手続金および入学後の学費等	13
12. 「社会人課程（実践知重点課程）」	15
13. 入学後に使用するパソコン	16
14. 入学前準備教育の実施（※前期合格者のみ対象）	16
15. その他	16

■巻 末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■入学選抜全般に関するお問合せ先

東京電機大学 入試センター

★お問い合わせは、**専用フォーム**からお願いします。

（回答までには日曜祝日・本学休業日をのぞいて、2、3日程度要する場合があります。）

※お急ぎの場合は TEL03-5284-5151 へお願いします。

（受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 日曜祝日・本学休業日を除く）

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、志願票の印刷等に関する質問は、E 楽サポートセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先はインターネット出願サイトに掲載しております）。

<お問い合わせ専用フォーム>



東京電機大学 アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科・学系の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科・学系のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学選抜を実施し入学者を受け入れています。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

※ 特別選抜（社会人）および特別選抜（編入学/社会人方式）においては、学部・学科ごとの評価方法により、上記の「学力の3要素」の1、2、3を主な評価対象とします。

※ 学部・学科ごとのアドミッションポリシーについては、本学 WEB サイト（[こちら](#)）よりご確認ください。

＜東京電機大学 3つのポリシー＞



特別選抜（社会人）・特別選抜（編入学/社会人方式）について

本学では、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を掲げ、技術で社会に貢献する人材の育成を目指しています。

本選抜は、本学において学び直しやさらなるキャリアアップ・スキルアップを目指す社会人を積極的に受け入れるための選抜です。特別選抜(社会人)は1年次入学、特別選抜(編入学/社会人方式)は2・3年次入学の試験です。

【Q&A】本選抜についてよくある質問

■特別選抜（社会人）/特別選抜（編入学/社会人方式）共通

Q. 就業と学業の両立は可能ですか？

A. 工学部第二部の授業は、平日 N5～N7 時限（16:30-21:20）および土曜日の N2～N6 時限（10:40-19:40）に開講されています。4年間で卒業するためには、平日の N6・N7 時限（18:10-21:20）および土曜日を中心に授業を履修する必要があります（土曜日に代えて、平日 N5 時限（16:30-18:00）の授業履修でも可となる場合があります）。詳細は大学案内（パンフレット）や、以下の工学部第二部の WEB サイトもご覧ください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/undergraduate/kougaku2/>

Q. 仕事の都合上、平日（月～金）のうち出席できない曜日や時限があるのですが、それでも卒業は可能でしょうか？

A. 所属学科・学年ならびに学生個人の履修科目・履修方法等の違いにより一概には言えませんが、平日（月～金）の N6・N7 時限（18:10-21:20）においては卒業に必要な科目の大部分が開講されていますので、この時間帯での授業に出席できない場合には、卒業ができない可能性が高くなるとお考えください（授業は原則として対面で実施します）。

■特別選抜（編入学/社会人方式）

Q. 出願時に編入学希望年次を選択しますが、合格した場合、希望した年次に必ず編入学できますか？

また、希望の年次に編入学するためには、どのような科目を履修し、何単位を修得している必要がありますか？

A. 本学入学前に履修した科目の状況によるため、明確な単位数はお答えできません。したがって、3年次編入学を希望する場合であっても、3年次配当の科目を履修するために必要な専門知識および技能等が不足していると判断した場合は、2年次編入学となる可能性があります。

本学の開講科目については、本学ホームページの学生要覧に記載された「授業科目配当表」を参考にしてください（https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/youran/tokyo_senju.html）。

Q. これまでに履修した全ての科目が単位認定されるのですか？

A. 単位認定に際しては出願書類（成績証明書および講義要目（シラバス））を基に、他の高等教育機関等で修得した科目が本学開講科目の学修内容に相当するかを科目ごとに判断いたします。したがって、これまでに履修した全ての科目が単位認定されるわけではありません。また、履修済の科目が本学開講科目と対応していても、入学後の学習指導計画や単位認定の総数などから総合的に判断して、単位認定をしない場合もあります。なお、高等専門学校の場合は、高等学校1年～3年の学習内容に相当する科目については単位認定の対象とはなりません。単位認定の具体的な手続は入学後に行いますので、詳細は入学後に教務担当窓口へお問い合わせください。

Q. これまで学んできた専門分野とは異なる分野の学部・学科に出願できますか？

A. 出願資格を満たしていれば出願は可能です。ただし単位認定される科目は大幅に少ないことが予想されますので、3年次入学を希望しても2年次入学での合格となる場合や、不合格となる場合があります。

なお、工学部第二部における専修学校専門課程（専門学校）からの編入学については、希望する編入学年次に関わらず、当該課程において入学希望学科と同系統の専門分野を修めた者であることが望ましいです。

Q. 認定できる単位数の目安を事前に教えてもらえますか？

A. 入学前の単位認定の確認は行いません。

Q. 現在、大学に在学中ですが、出願は可能ですか？

A. 出願資格のうち、学歴資格で定められているとおり、出願時点において、大学を既に卒業していること、または大学に1年以上在学後、既に退学または除籍済みである必要があります。その他、社会人資格に関する出願資格も満たす必要があります。

1. 募集人員

キャンパス	学 部	学 科	募集人員			
			社会人		編入学/社会人方式※	
			前 期	後 期	前期	後期
東京千住キャンパス	工学部第二部	電 気 電 子 工 学 科	8 名	若干名	若干名	若干名
		機 械 工 学 科	8 名	若干名	若干名	若干名
		情 報 通 信 工 学 科	8 名	若干名	若干名	若干名

※特別選抜（編入学/社会人方式）は2年次または3年次編入学のいずれかで受け入れます。希望する編入学年次は出願時にあらかじめ選択します。ただし、実際の編入学年次は学部において最終判定し、合格者を対象に合格発表時に通知します。

なお、3年次編入学希望であっても、出身校での履修内容および試験結果等によって、2年次編入学での合格となる場合があります。

※特別選抜（社会人）と、特別選抜（編入学/社会人方式）を同時に受験することはできません。

2. 入学者選抜日程（※前期および後期の年2回実施）

内 容	前 期	後 期
出願期間	2026年 9月 7日（月）～ 9月10日（木）[当日消印有効] (注)インターネット出願サイトでの出願登録期間は、 9月7日(月)10時～9月10日(木)15時までです	2027年 1月29日（金）～ 2月 1日（月）[当日消印有効] (注)インターネット出願サイトでの出願登録期間は、 1月29日(金)10時～2月1日(月)15時までです
	・出願に際しては、インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付してください。 （郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時間に余裕をもって出願登録および入学検定料納入を行ってください。）	
受験票発行日 (マイページ上での発行)	2026年11月 4日（水）13時～	2027年 3月 2日（火）13時～
試 験 日	2026年11月 7日（土）	2027年 3月 6日（土）
合格発表日 (マイページ上での発表)	2026年11月16日（月）13時～	2027年 3月15日（月）13時～
入学手続金納入期限 (入学金、授業料等)	2026年12月 4日（金） ※上記期限までに納入 (※詳細は、「 10.入学手続 」「 11.入学手続金および入学後の学費等 」を参照)	2027年 3月23日（火） ※上記期限までに納入 (※詳細は「 10.入学手続 」「 11.入学手続金および入学後の学費等 」を参照)

3. 出願資格・出願要件

■特別選抜（社会人）

次の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ、(4)または(5)のいずれかの条件を満たす者。

【学歴資格】 ※いずれも「見込み者」は出願不可

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、かつ、2027 年 3 月 31 日までに 19 歳に達している者（2008 年 4 月 1 日以前に出生した者）。

※出願資格の確認に時間を要する場合があるため、(3)により出願を希望する者は、注意事項①のとおり事前申請を必要とする（ただし高等学校卒業程度認定試験の合格者は事前審査を不要とする。）

【社会人資格】

- (4) 企業等に勤務しており、入学後も引き続き企業等に勤務する予定の者。
※正規・非正規等の就業形態の違いは問わない（自営業・個人事業主・役員等も可とする）。
- (5) 過去に企業等に勤務したことがある者。
※正規・非正規等の就業形態の違いは問わない（自営業・個人事業主・役員等も可とする）。

注意事項

- ① 出願資格(3)の事前審査を希望する場合、前期は 8 月 3 日（月）まで、後期は 12 月 21 日（月）までに、事前に本学入試センターへお問合せの上、申請してください（事前審査に伴う入学検定料不要）。申請に際しては、出願書類のうち、卒業証明書・学業成績証明書・履歴書・その他別途指示する書類の提出が必要です。
- ② 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、出願前に本学入試センターへお問い合わせください。

■特別選抜（編入学/社会人方式）

次の(1)から(7)のいずれかに該当し、かつ、(8)または(9)のいずれかの条件を満たす者。

【学歴資格】 ※いずれも「見込み者」は出願不可

(1) 大学を卒業した者。

※外国の大学の場合、出願資格の事前審査を必要とする。以下の注意事項②参照。

(2) 省庁大学校を卒業し、かつ、大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された者。

(3) 短期大学を卒業した者。

※外国の短期大学の場合、出願資格の事前審査を必要とする。以下の注意事項②参照。

(4) 高等専門学校を卒業した者。

(5) 工業系の高等学校専攻科（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限り）。

※当該専攻科において、志望学科と同系統の専門分野を修めた者であることが望ましい。

(6) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間(62単位)以上であるものに限り）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限り）。

※当該課程において、志望学科と同系統の専門分野を修めた者であることが望ましい。

(7) 修業年限4年以上の日本の大学（本学を除く）において1年以上在学した者【2年次入学希望者】、または2年以上在学した者【3年次入学希望者】。（いずれも出願時点において在学中の者は除く。）

【社会人資格】

(8) 企業等に勤務しており、入学後も引き続き企業等に勤務する予定の者。

※正規・非正規等の就業形態の違いは問わない（自営業・個人事業主・役員等も可とする）。

(9) 過去に企業等に勤務したことがある者。

※正規・非正規等の雇用形態の違いは問わない（自営業・個人事業主・役員等も可とする）。

注意事項

①出願資格(7)において、在学年数には休学期間を含みません。

②出願資格(1)および(3)において、外国の大学または短期大学を卒業の場合、出願資格の事前審査が必要です。前期は8月3日（月）まで、後期は12月21日（月）までに、事前に本学入試センターへお問合せの上、申請してください（事前審査に伴う入学検定料不要）。申請に際しては、出願書類のうち、卒業証明書・学位記（コピー可）・学業成績証明書・シラバス（講義要目）・履歴書・その他別途指示する書類の提出が必要です。

③合格した場合も、入学後の認定単位数によっては、残りの最短修業年限による在学年数で卒業できない場合があります。

④出願資格に該当するかどうか不明な場合は、出願前に本学入試センターへお問い合わせください。

4. 出願書類

■特別選抜（社会人）

書 類	内 容
① 志 願 票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後に、 インターネット出願サイトのマイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷すること ※ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照
② 志 望 理 由 書	本学 WEB サイトの特別選抜（社会人）専用ページ（※左記リンク先）から Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷すること（本学所定様式以外は使用不可） ・ 文字数は 400 字程度 ・ 手書きまたは Word での作成いずれでも可とする ・ <u>パソコンで入力する場合は</u>、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷すること （Word ファイルのレイアウトは変更しないこと） ・ <u>手書きで記入する場合は</u>、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入すること （黒ボールペンを使用し、鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと） ・ 日本語を使用すること
③ 履 歴 書	本学 WEB サイトの特別選抜（社会人）専用ページ（※左記リンク先）から Word または PDF ファイルをダウンロードすること（本学所定様式以外は使用不可） 所定の事項を記入・入力すること ・ 手書きまたは Word での作成いずれでも可とする ・ <u>パソコンで入力する場合は</u>、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷すること （Word ファイルのレイアウトは変更しないこと） ・ <u>手書きで記入する場合は</u>、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入すること （黒ボールペンを使用し、鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと） ・ 日本語を使用すること
④ 卒業/修了および 成績に関する 証 明 書 （調査書等）	以下(1)から(3)のうち出願資格に関する証明書（卒業/修了日または合格日以降に発行されたもの） (1)高等学校長が発行する「調査書」(厳封) ※高等学校における保存期間を経過したことにより「調査書」が発行できない場合、「卒業証明書」・「成績証明書」(厳封)を提出 （「成績証明書」も発行されない場合は、高等学校長が発行する「成績証明書を発行できないことについての文書」に代える） (2)高等学校卒業程度認定試験(旧 大学入学資格検定)の「合格成績証明書」(厳封) (3)高等学校以外の学校等が発行する「卒業/修了証明書」・「成績証明書」 ※ <u>大学、高等専門学校、短期大学、専修学校等の出身であっても、出願に際しては上記いずれかの 該当する書類を提出すること</u>
⑤ 在 職 証 明 書 （出願資格(4)に 該当する者） または 退 職 証 明 書 （出願資格(5)に 該当する者）	以下(1)(2)のいずれかについて、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に勤務先等が発行したもの （本学所定様式なし） (1)在職証明書 社印等および人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名・捺印が必要 また、次の事項が記載されているものを提出すること [出願者氏名/勤務先名/業種/所在地/職種/入社年月日/勤続年数] (2)退職証明書 社印等および人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名・捺印が必要 また、次の事項が記載されているものを提出すること [出願者氏名/勤務先名/業種/所在地/職種/入社年月日/退社年月日/勤続年数] ※ 「離職票」や「離職証明書」等は受理できません ※ 証明書の提出に関して不明な点は、本学入試センターへ問い合わせること

■特別選抜（編入学/社会人方式）

書 類	内 容
① 志 願 票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後に、 インターネット出願サイトのマイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷すること ※ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照
② 志 望 理 由 書	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ（※左記リンク先）から Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷すること（本学所定様式以外は使用不可） ・ 文字数は 400 字程度 ・ 手書きまたは Word での作成いずれでも可とする ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷すること（Word ファイルのレイアウトは変更しないこと） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入すること（黒ボールペンを使用し、鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと） ・ 日本語を使用すること
③ 履 歴 書	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ（※左記リンク先）から Word または PDF ファイルをダウンロードすること（本学所定様式以外は使用不可） 所定の事項を記入・入力すること ・ 手書きまたは Word での作成いずれでも可とする ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷すること（Word ファイルのレイアウトは変更しないこと） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入すること（黒ボールペンを使用し、鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと） ・ 日本語を使用すること
④ 成 績 証 明 書	・ 出願資格に該当する出身学校長が作成したもの ・ 卒業/修了日または退学/除籍日以降に発行されたもの
⑤ 卒 業 / 修 了 ・ 退 学 / 除 籍 に 関 する 証 明 書	以下(1)(2)のうち出願資格に関係する証明書（卒業/修了日または退学/除籍日以降に発行されたもの） (1)出身学校長が発行する「卒業/修了証明書」 (2)出身学校長が発行する「退学/除籍証明書」または「在籍証明書」 （入学日および退学/除籍日ならびに休学期間がある者は休学期間が必ず記載されていること） ※出願資格(2)に該当する者は、「卒業証明書」に加えて、大学改革支援・学位授与機構が発行する「学位授与証明書」も併せて提出すること
⑥ 講 義 要 目 （シラバス）	成績証明書に記載されている単位修得済の科目のうち、入学後に単位認定を希望する科目のものを提出すること ● 講義要目は、<u>実際に履修した年度</u>のもので、授業内容、授業時間数、評価基準等の詳細が記載されているもの ● 講義要目が電子媒体で配布されている場合は、該当部分を各自印刷して提出すること 【提出時の注意事項】 (1) 成績証明書に記載された順に並べること (2) A4 の用紙を用い、なるべく 1 ページ内に複数の科目がまたがって印刷されないようにすること (3) 片面コピーで出力すること (4) ステップル等で結束せずに、クリップ留めで提出すること （次ページへ続く）

在 職 証 明 書 (出願資格(8)に 該当する者) ⑦ または 退 職 証 明 書 (出願資格(9)に 該当する者)	以下(1)(2)のいずれかについて、出願開始日から遡って3ヶ月以内に勤務先等が発行したもの (本学所定様式なし) (1)在職証明書 社印等および人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名・捺印が必要 また、次の事項が記載されているものを提出すること [出願者氏名／勤務先名／業種／所在地／職種／入社年月日／勤続年数] (2)退職証明書 社印等および人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名・捺印が必要 また、次の事項が記載されているものを提出すること [出願者氏名／勤務先名／業種／所在地／職種／入社年月日／退社年月日／勤続年数] ※「離職票」や「離職証明書」等は受理できません ※ 証明書の提出に関して不明な点は、本学入試センターへ問い合わせること
--	--

■ 出願書類についての注意事項 (※特別選抜(社会人)・特別選抜(編入学/社会人方式) 共通)

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更はできません。また、書類の返還も行いません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別に連絡します。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、受験および入学を認めないことがあります。
- ④ 出願書類が日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、必ず公的機関(大使館、出身学校等)、または日本語学校等が、原本と相違ない旨を証明した日本語翻訳版を、原本とともに提出してください。なお受験生本人が翻訳したものは無効です。

5. 出願方法

(1) インターネット出願登録方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトから出願登録を行ってください（出願期間最終日は 15 時までに出願登録（支払い方法の確定）を完了させる必要があります）。

出願登録後、引き続き出願書類の郵送をもって、出願手続きが完了します。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

(2) 入学検定料の納入

入学検定料：35,000 円

- ① インターネット出願登録時に、コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（ATM、インターネットバンキング）のうち、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれのお支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料の金額はインターネット出願サイト上で案内します。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

(3) 出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから、「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角 2 サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に封入し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便（出願期間最終日の当日消印有効）】で郵送してください。

(4) 受験票の発行および印刷

- ① 受験票発行日（「[2. 入学者選抜日程](#)」参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）してください（本学から受験票は郵送されません）。
 - ② 印刷した受験票は、試験当日に忘れずに持参してください（紛失した場合、再度印刷してください）。
- ※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ず確認してください。

6. 試験会場

■ 東京千住キャンパス（東京都足立区千住旭町 5 番）

[アクセス MAP（交通案内）](#)

（※試験当日は 1 号館 1 階正面入口へお越しのうえ、掲示等の案内に従ってください）



7. 試験内容

(1) 試験日および会場

	前 期	後 期
試 験 日	2026年11月 7日 (土)	2027年 3月 6日 (土)
集合時刻	11時00分 (10時30分より受付開始)	
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス1号館 (「6.試験会場」 参照) (試験室は当日案内します)	

(2) 試験科目等・選考方法 (※特別選抜 (社会人)・特別選抜 (編入学/社会人方式) 共通)

・出願書類と以下の試験内容により、多面的・総合的に評価する。

学 科	試験内容および時間	
電気電子工学科	11:30～12:30 小論文試験	14:00～ 個別面接 (学科適性を問う内容を含む)
機械工学科		
情報通信工学科		

- 小論文試験：60 分、800 字程度
 - ※ 工学分野全般に関わる識見を問う内容とする (全学科共通問題)
- 個別面接：1 人 20 分程度、5 段階評価
 - ※ 面接が終了した受験生から随時解散。

8. 試験当日に関する注意事項

- (1) 試験当日の公共交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう、十分余裕を持って来場してください。試験当日、集合時刻までに試験会場に到着できない可能性がある場合は、まずは速やかに本学入試センターへ電話連絡してください。集合時刻までに到着しなかった場合には、受験を認めないことがありますので注意してください。ただし、大規模な公共交通機関の遅れなどが発生した場合による遅刻に対しては、特別な配慮を行う場合があります。その際は、本学 WEB サイトに掲載 (<https://www.dendai.ac.jp/>) または出願時に登録したメールアドレス宛に受験対応等についてお知らせします)。
- (2) 受験生用の駐車場・駐輪場はありません。試験会場にお越しの際は、公共交通機関を利用してください。
- (3) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をしてください(本学では宿泊先の斡旋等はありません)。
- (4) 試験当日は、筆記用具等のほか、インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、生徒手帳等の身分証明書、昼食^(※)を持参し、指定の集合時刻・場所にお越しください。(※試験当日に「昼休憩」を挟まない場合は、昼食持参は不要です。)
- (5) 受験票には、表面・裏面ともに書き込みを行うことはできません(不正行為とみなす場合があります)。
- (6) 筆記試験において机上に置くことができる物および使用できる物は、受験票のほか以下の通りです。
 - ・筆記用具：シャープペンシル、黒鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り(電動式・大型・ナイフ類不可)、消しゴム。
 - ・時 計：時計機能だけのもの。電卓・辞書・端末等の機能があるものや、スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル端末、試験中に大きな秒針音・アラーム音・振動音が鳴るものは使用不可。
 - ・そ の 他：メガネ(本体のみ。ケース不可)、目薬(箱から取り出したもの)、ハンカチ、ティッシュペーパー(中身だけ取り出したもの)。
 - ・予め許可されたもの^(※)

※ 試験中に座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者へ申し出て許可を受けてください。これら以外のもの(持病の薬、補聴器など)を試験中に使用したい場合は、事前に「受験上の配慮申請」により許可を受けることが必要です(16ページ参照)。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、試験時間中は必ず電源を切り、カバンにしまってください。試験中にこれらの音が鳴ることがあれば、試験監督者が本人の同意なく、カバンごと試験室外に持ち出します(カバンの中にしまっていない場合は、電源のオン・オフに関わらず、不正行為とみなすことがあります)。
- (8) 筆記試験において次のことをすると、不正行為とみなすことがあります。不正行為と認められた場合は、その場で試験を中止させることがあります(本選抜の受験が無効となり、また以降の本学入学者選抜の受験も認めません)。
 - ・カンニング(試験内容に関係するメモ等の持ち込みや受験票への書き込み、参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わるなど)をすること。
 - ・使用を認められていない物を使用すること。
 - ・試験監督者の指示に従わず勝手に解答を始めたり、終了の合図があっても解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に答えを教えるなど、他の受験生に利益を与えるような行為をすること。
 - ・試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験室において試験監督者の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (9) 試験中に許可されていないものを身に付けたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
- (10) 受験生並びに教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認のために一時的に着脱をお願いすることがあります。
- (11) 試験を欠席する場合は、早めに本学入試センターへ連絡してください。なお、体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はありません。
- (12) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学 WEB サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) にて通知します。

9. 合格発表

(1) 合格発表日

【前期】2026 年 11 月 16 日（月）13 時～

【後期】2027 年 3 月 15 日（月）13 時～

(2) 合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、出願者全員が合否結果の照会が可能です。
- ※ 合格者のみ、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスできます。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」を参照してください。

10. 入学手続

(1) 入学手続金納入期限

【前期】2026 年 12 月 4 日（金）

【後期】2027 年 3 月 23 日（火）

(2) 入学手続方法について

- ① (1) の入学手続金納入期限までに、入学手続金（入学金、授業料(前期分)等）を全額納入してください（詳細は、巻末の「入学手続の方法」を参照してください）。入学手続金の金額等は、「[11. 入学手続金および入学後の学費等](#)」を参照してください。
- ② 入学手続金の納入に際しては、銀行振込（本学所定の振込依頼書（「合格者ポータルページ」よりダウンロード・印刷））、ペイジー（「Pay-easy」マークのある金融機関 ATM またはインターネットバンキング）、クレジットカードのうちいずれかの支払い方法を選択し、納入を行ってください。
※ 支払い方法によって支払手数料が異なります。納入方法等の詳細は、合格者ポータルページの「入学手続金納入要項」や納入手続の支払い画面で確認してください。
- ③ **入学手続金納入期限までに入学手続金の納入を完了しない場合は、入学の意思がないものとし、入学辞退とみなします。また、入学手続金納入期限を過ぎてからの納入はできません。**入学手続未完了者に対して個別に手続催告等の通知は行いませんので、各自の責任で手続を完了してください。
- ④ 入学手続金の納入のほか、入学までに必要なその他の手続については、「合格者ポータルページ」や本学 WEB サイトに掲載します。4 月の入学時までは引き続き「合格者ポータルページ」や本学 WEB サイトを確認してください。
- ⑤ 入学に際しては、「誓約書・承諾書」のほか、連帯保証人（日本在住の方）による「保証書」の提出が必要です。書類の取得方法ならびに提出方法・提出時期等は、「合格者ポータルページ」で案内します。
- ⑥ 入学手続金納入後に入学を辞退する場合は、「合格者ポータルページ」上での入学辞退申請が必要です。

なお、入学手続金のうち、入学金については、本学に入学し得る地位を取得するための対価としての性質を有していますので、納入後に入学を辞退する場合であっても、その地位を既に取得しているため、返還は行いません。ただし、授業料・受託諸会費については、納入後に入学を辞退する場合、所定の手続を行うことにより返還します（2027 年 3 月 31 日までに入学辞退申請が必要です。それ以降の申請は一切受付いたしません）。

入学辞退申請および入学手続金返還手続の詳細は、合格者を対象に、「合格者ポータルページ」または本学 WEB サイトで案内します（1 月中旬頃掲載予定）。

11.入学手続き金および入学後の学費等

(1) 初年度学費等 (入学手続き金および授業料(後期分))

①2027(令和9)年度入学生の初年度学費等(入学手続き金および授業料(後期分))は下表のとおりです。

※入学金、授業料(前期分)、受託諸会費は、入学手続き時に納入します。

※受託諸会費は、入学手続き時に必ず納入する費用ですが、現在金額が未定のため、前年度の金額を参考として記載しています。

②授業料(前期分)のうち履修単位従量額は、入学後、前期の履修登録確定後に納入します(5月下旬頃、保証人宛に振込用紙を送付。納入期限は6月10日)。また、授業料(後期分)は、後期の履修登録確定後に納入します(10月下旬頃、保証人宛に振込用紙を送付。納入期限は11月10日)。

※上記の納入期限が金融機関の休日にあたる場合は翌営業日となります。

【特別選抜(社会人)】

■2027(令和9)年度入学生 初年度学費等(入学手続き金および授業料(後期分))

(単位:円)		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注1}	合計
			基礎額	履修単位従量額 ^{注2}		
■工学部第二部 全学科	入学手続き金	130,000	前期分 148,050	履修登録確定後 に納入 (前期・後期)	21,760	299,810
	入学後の学費	—	後期分 148,050		—	148,050 +履修単位従量額

【特別選抜(編入学/社会人方式)】

■2027(令和9)年度 2年次編入学生 初年度学費等(入学手続き金および授業料(後期分))

(単位:円)		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注1}	合計
			基礎額	履修単位従量額 ^{注2}		
■工学部第二部 全学科	入学手続き金	130,000	前期分 148,050	履修登録確定後 に納入 (前期・後期)	21,120	299,170
	入学後の学費	—	後期分 148,050		—	148,050 +履修単位従量額

■2027(令和9)年度 3年次編入学生 初年度学費等(入学手続き金および授業料(後期分))

(単位:円)		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注1}	合計
			基礎額	履修単位従量額 ^{注2}		
■工学部第二部 全学科	入学手続き金	130,000	前期分 148,050	履修登録確定後 に納入 (前期・後期)	20,430	298,480
	入学後の学費	—	後期分 148,050		—	148,050 +履修単位従量額

（２）入学後２年目以降の学費等

入学後２年目以降の学費等は下表のとおりです（上級年次に進級できずに留年した場合は、下表の金額に関わらず、当該年度の正規進級学年次の学費等が適用されます）。

授業料（年額）は、前期・後期の年２回に分けて納入します。

【特別選抜（社会人）】

■ 2027(令和 9)年度入学生 ２年次以降の学費等（年額）

(単位：円)	授業料（年額）		
	２年次	３年次	４年次
■工学部第二部 全学科	基礎額 296,100 + 履修単位従量額 ^{注 2} (13,400×履修単位数)		

【特別選抜（編入学/社会人方式）】

■ 2027(令和 9)年度 ２年次編入学生 ３年次以降の学費等（年額）

(単位：円)	授業料（年額）	
	３年次	４年次
■工学部第二部 全学科	基礎額 296,100 + 履修単位従量額 ^{注 2} (13,400×履修単位数)	

■ 2027(令和 9)年度 ３年次編入学生 ４年次の学費等（年額）

(単位：円)	授業料（年額）	
	４年次	
■工学部第二部 全学科	基礎額 296,100 + 履修単位従量額 ^{注 2} (13,400×履修単位数)	

※上記の授業料に加えて、年度ごとに受託諸会費^{注 1}の納入が必要です（金額未定）。

注 1：受託諸会費の内訳について

受託諸会費名称	内容
後援会費	後援会は在学生の父母・保証人等を会員とする団体であり、会員・在学生に対して様々な支援事業を行っています。在学中に毎年 1 回、会費をお支払いいただきます。
自治会費	自治会は全学生により構成される団体です。本学も学生による自主的な課外活動等を全面的に支援しております。在学中に毎年 1 回、会費をお支払いいただくほか、入学時のみ入会金をお支払いいただきます。
校友会費積立金	校友会は卒業生および在学生により構成される団体であり、本学と連携し、学園の発展に寄与しています。在学中に毎年 1 回、積立金をお支払いいただき、積立金は卒業後、校友会費に充当されます。
学生教育研究災害障害保険料（学研災）	学研災は学生生活において被った災害に対して必要な給付を行う補償制度です。入学時に正規在学期間分の保険料をお支払いいただきます。
学研災付帯賠償責任保険料（学研賠）	学研賠は学生生活において他人にケガを負わせた場合や他人の財産を損壊した場合等に、賠償責任を負担することにより被る損害を補償する制度です。入学時に正規在学期間分の保険料をお支払いいただきます。

注 2：工学部第二部の授業料は、基礎額に加え、1 単位 13,400 円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入します。

【参考例】年間 36 単位を履修する場合の授業料（年額）※履修登録は前期・後期の年 2 回

基礎額（前期分＋後期分＝年額 296,100 円）＋履修単位従量額（13,400 円×36 単位＝年額 482,400 円）
＝年額 778,500 円 ※授業料のほか、受託諸会費と入学金(初年度のみ)が必要です

12.「社会人課程（実践知重点課程）」

社会人課程（実践知重点課程）は、これまでの社会人経験を活かし、さらなるスキルアップ・キャリアアップを図る課程です。「働きながら学ぶ学生」のために、学年にとらわれない履修制度を採用しています。

(1)実践知とは

ものづくりの現場で適切な判断を下すことができる能力を表します。〈実践〉の主体は「企業（現場）」に、〈知〉の主体は「大学」にあると考えられます。大学での学修〈知〉だけで、一人前の技術者がすぐに育つわけではありません。企業における OJT〈実践〉を通して、技術者は成長し育っていきます。このため、技術者が一人前になるには、一般的に時間がかかります。実践知重点課程では、〈知〉と〈実践〉との懸け橋になって、プロ技術者（「実践知リーダー」）の早期育成を目指します。

(2)学びの特徴

企業出身の教員が中心になって担当する実践知重点科目を配当し、より職業実践力を高めます。

- ものづくりの上流から下流までストーリー性を持たせた科目群
- 電気・機械・情報を中心とした専門分野横断型の科目群
- 技術者のスキルアップ・キャリアアップを図る科目群

社会人課程の詳細はこちらからご確認ください。

<https://phronesis.dendai.ac.jp/>

(3)社会人課程（実践知重点課程）の適用事項

- ①上級学年の科目を履修可能（卒業研究に相当する科目および教職課程科目を除く）。
- ②受入先指導教員との合意があれば、2 年次より研究室に所属し研究活動を行うことが可能。
- ③成績による進級条件は無し。
- ④本学指定の放送大学科目を「放送大学との単位互換制度」により履修修得した場合、卒業所要単位として算入可能。
- ⑤実践知プログラム（履修証明制度）に自動登録され、卒業時に実践知プログラムの修了要件を満たしている場合は、学位記に加え履修証明書を発行。また、「実践知重点科目」を優先的に履修することが可能。
- ⑥電気電子工学科および情報通信工学科では、必修科目を選択科目として取り扱う。

(4)社会人課程（実践知重点課程）への所属要件（下記のいずれかの条件に該当すること）

- ①入学時において、企業等での勤務経験が 3 年以上の者
 - ②入学時において、企業等での勤務経験が 1 年以上 3 年未満で入学後も引き続き企業等に勤務する予定である者
 - ③入学時において、過去、企業等の勤務経験が 1 年以上 3 年未満で満 25 歳以上の者
- ※ここで言う勤務経験とは、技術系企業での勤務経験を想定しています。（技術系業務に直接または間接的に携わった経験を含む）また、高等学校の実習助手等も含むものとします。
- ※上記①または③においては、入学後の就業は問いません。

(5)社会人課程（実践知重点課程）への所属変更について

工学部第二部の入学時点では、入学者全員「一般学生課程」の所属となります。「社会人課程（実践知重点課程）」に所属するためには、所属変更の手続きが必要です。入学後の社会人課程ガイダンスにおいて、所属変更手続きの案内があります。

※上記以外の履修方法・成績評価については一般学生課程と同様になります。社会人課程所属であることによる特別な配慮はありません。

13.入学後に使用するパソコン

- 本学では、ノートパソコンを授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育を行っているため、入学後は学生各自でノートパソコンを保有する必要があります。
- 準備していただくノートパソコンの機能および性能（スペック）、学科推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学 WEB サイト等より、1 月にお知らせします。

14.入学前教育の実施(※前期合格者のみ対象)

本学では、特別選抜（社会人）前期日程の合格者（入学予定者）全員、および特別選抜（編入学／社会人方式）前期日程の合格者（入学予定者）のうち希望者を対象として、数学、英語、理科の基礎学力向上と大学の専門教育の基礎として必要な知識を身に付けることを目的に「入学前教育」を実施しています。この講座では WEB による映像教材をもとに自宅で学習し、レポート課題、添削指導などにより理解度を深めていきます。入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

受講料については、費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には 2 万円から 3 万円のご負担をお願いすることになります。

詳細は、合格発表後の 12 月以降に本学 WEB サイト等よりご案内いたします。

15.その他

（１）障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の WEB サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の 2 週間前までに申請してください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyō.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の WEB サイトにて案内しています。

（２）高等教育の修学支援新制度について

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部（学科・学系）が本制度第Ⅳ区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、①給付型奨学金ならびに②入学金および授業料減免（授業料等減免）の支援を受けることができるものです。

原則として、日本学生支援機構の①給付型奨学金に申請し、第Ⅰ～Ⅳ区分、多子世帯に採用となった方は、本制度における②授業料等減免の対象者としても同時に認定されます。また、納入済の入学手続金（入学金および前期分授業料）については、②授業料等減免対象者として認定後、減免相当額を還付（例年 7 月～9 月頃予定）します。

本学入学時まで①給付型奨学金の採用候補者となった方については、本学入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて所定の申請を行ってください。また申請手続きは、例年 4 月上旬頃に「進学届」の提出等を行う必要があります。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhoshu/index.html>

なお、「高等教育の修学支援新制度」は、入学後に新規申請を行うことも可能です。申請手続きに関する詳細は、後日入学予定者向けに本学 WEB サイト等で案内します。

(3) 国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学を希望する方の保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。申し込みから審査までに時間を要する場合があるので、合格発表前に関わらずお早めに申し込みください。

詳細は、下記日本政策金融公庫の WEB サイトをご覧くださいか、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656 (月～金 9:00～19:00)

日本政策金融公庫 国の教育ローン WEB サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(4) 各種奨学金制度について

本学で案内している各種奨学金一覧は、本学の下記 WEB サイトをご覧ください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/scholarship.html>

(5) 日本国以外の国籍を有する方へ

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要があります。在留資格に関してご不明な点があれば、日本国の出入国在留管理庁にお問い合わせください。

なお、工学部第二部（夜間部）に入学する場合、法令により本学において在留資格「留学」の取得および更新はできません。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および「出願書類」を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したものも使用できません。
必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分らなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない／他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。
出願期間最終日は、**15:00** まで登録が可能です。それ以降は出願登録できませんので注意してください。

STEP2- (1) 本学 WEB サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の WEB サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲出します。本学の WEB サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2- (2) 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始
(マイページ登録)



②マイページ
(出願する選抜・学部・学科・
学系を選択)



③出身校の登録
(※選抜種別によってはこの画面を
利用しない場合もあります)



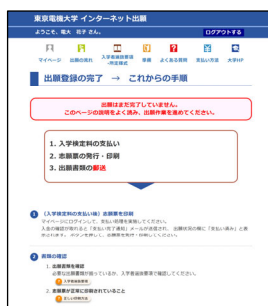
④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面
(まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る
(STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。

利用できない漢字を入力し、出願登録画面でエラーが表示された場合は、代替の漢字を使用してください。

※ 共有 PC (共用パソコン) を使用する際は、セキュリティと個人情報保護の観点から、使用後は必ずマイページからログアウトしてください。

※ 総合型選抜（はたらく学生）は入学検定料が免除されるため、この STEP 3 の手順は必要ありません。出願登録後すぐに志願票が印刷できるようにしますので、STEP 4 に進んでください。

STEP3 入学検定料を納入してください

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。



①マイページで「出願登録を完了して支払う」を押す



②支払い方法を選択する



④納入が完了すると「支払い済み」が表示され、志願票が出力できるようになる

③入学検定料を納入する

お支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

■コンビニ設置のATMは利用できません。 ■コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン・ミニストップ	デイリーヤマザキ	セイコーマート
【レジへ】	【マルチコピー機】	【Loppi】	【レジへ】	【レジへ】
【払込票番号】をメモするか、 「払込票を発行する」ボタンを押すと表示される「インターネットショッピング払込票」を印刷 【払込票番号】もしくは 【払込票】を持ってレジでお支払い	【代金支払い】を選択 【番号入力】を選択 【第1番号（5桁）】 【第2番号（12桁）】を入力 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	【各種番号をお持ちの方】を選択 【受付番号（6桁）】を入力し、 【次へ】ボタンを押す お申込み時に登録した電話番号を入力し 【次へ】を押す 内容確認後 「了解」ボタンを押す 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	レジで 「オンライン決済」を申し込む レジ画面で 決済番号を入力 内容確認後 レジでお支払い	レジで 「インターネット支払い」と伝える お客様側のレジ画面に 【受付番号】 【確認番号】を入力 支払内容の 確認画面が表示 OKを押してお支払い

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

ペイジー インターネットバンキング・ATM(現金/キャッシュカード)

ご契約の金融機関から支払いが可能で、下記のURLでご確認のうえ、ご契約の金融機関で利用可能な方法でお支払いください。

<http://www.transfernet.jp/gu/pay-easy/>



インターネットバンキング

支払い手順は、それぞれの金融機関のインターネットバンキングサイトにてご確認ください。お支払いに必要な情報は以下のとおりです。

- (A) 収納機関番号:【58082】
- (B) 【お客様番号】
- (C) 【確認番号】

ATM(現金/キャッシュカード)

支払い時、「登録受付完了の通知メール」に記載されている「支払う際に必要な番号」をお持ちください。
※現金取扱いの場合は、入学検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください。

ゆうちょ銀行・pay-easy対応のATMを利用

【税金・各種料金(ペイジー)】を選択

収納機関番号を入力

お客様番号・確認番号を入力

支払い方法(現金またはキャッシュカード)を選択し、入学検定料を支払う

クレジットカード



利用可能なカードブランド
VISA
Master
JCB
American Express
Diners

※カードの名義人は志願者本人でなくとも構いません。

■注意事項

- **支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。**
- **ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。**この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- コンビニエンスストアまたはペイジーでお支払いの場合は、支払い方法選択後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効となります。クレジットカードの場合は支払い方法確定と同時に支払いが完了します。

- 一度納入された入学検定料は返還されません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、返還されます。
詳細は以下の本学ホームページより確認してください。



〔東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について〕

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryoun_henkanshinsei.html

STEP4 出願書類を郵送してください

※ 出願書類を所属の学校・団体へ提出するよう指定されている選抜については、個人で郵送せずその指定に従ってください。

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。

「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願書類」の項目を参照）を本学へ郵送してください。定められた期限までに「志願票」およびその他出願書類一式を送付することで出願が完了します。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の**角型2号の封筒**に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず**郵便局の窓口より簡易書留・速達**で郵送してください。

〔登録内容の修正方法〕

入学検定料の支払い前（支払い窓口の確定前）であれば、マイページから修正または削除ができます。入学検定料の支払い後（支払い窓口の確定後）の場合は以下をご確認ください。

〔1〕 志願情報（選抜種別、出願学科等）の変更

選抜種別、学科・学系、試験日、試験会場を変更したり取り消すことは一切できません。修正等の対処方法については、本学入試センターへ連絡のうえ、その指示に従ってください。

〔2〕 個人情報（住所、電話番号等）の変更

- ・印刷した志願票の印字箇所を赤字で二重線を引き、余白に正しい事項を記入のうえ送付してください。
- ・出願書類を送付済の場合は、以下の内容をご入力のうえ、「入試センターお問い合わせ専用フォーム」よりお問い合わせください。

志願者氏名、生年月日、電話番号、出身校、ログインID、入学者選抜名、出願学部学科・学系、変更箇所

入試センターへのお問い合わせは、<https://form.run/@nyushi-contact> からお願いいたします。

<入試センターお問い合わせ専用フォーム>



STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。**出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。**

出願書類の郵送状況は日本郵政の郵便追跡サービスで確認してください。ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前の受理状況のお問い合わせはお控えください。不備があった場合は、本学より志願者または所属校へメールや電話で連絡します。連絡があった場合は、速やかに対応してください。

STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、**受験票発行日の 13:00** 以降にマイページから PDF ファイルとして取得できるようになります（本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。各自で印刷してください。）。
- 受験票発行日を過ぎてもマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず **A4 サイズ・タテ向き** で印刷した受験票（白黒・カラーいずれでも可）を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。

The process involves three steps: 1. Accessing the 'マイページ' (My Page) and clicking '受験票を表示する' (Show Exam Ticket). 2. Viewing the '受験票' (Exam Ticket) page and clicking 'マイページに戻る' (Return to My Page). 3. Downloading the '受験票' (Exam Ticket) PDF form, which includes fields for name, date, and group, and a QR code at the bottom.

合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

発表方法	合否発表日時	発表対象者
WEB 合否照会 (マイページより)	合格発表日当日 13 : 00 ~	全志願者

- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続の方法」を参照）。

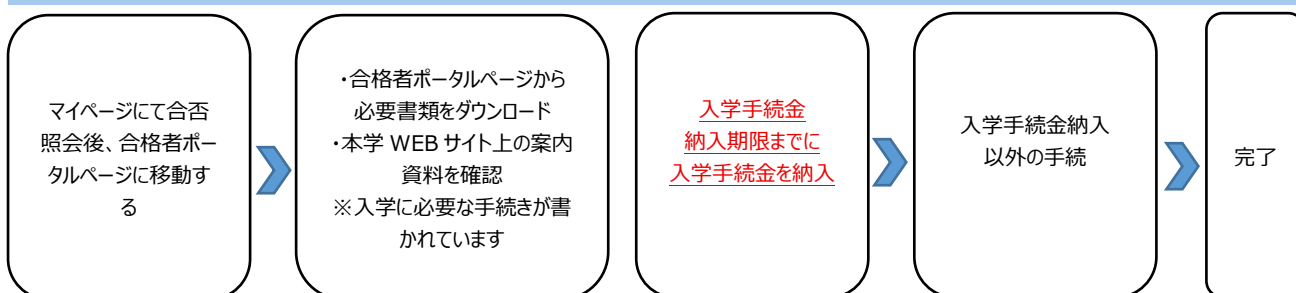
合否照会について行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会について、定められた期限までに入学手続を行う必要があります。次頁の「入学手続の方法」に沿って定められた期限までに手続きを行ってください。

入学手続の方法

入学手続きは、受験生自身で合格者ポータルページ上や本学 WEB サイトでの案内と掲載資料を確認のうえ、進めてください。期限までに手続を行わない場合は辞退者として扱います。十分に注意してください。

入学手続の流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続について〕

東京電機大学 インターネット出願

ようこそ、電大 花子 さん。 ログアウトする

TOPページ 出願の流れ 入学辞退後再出願・所定様式 準備 よくある質問 支払い方法 大学HP

マイページ

別の入試を出願登録する 出願一覧

登録内容の変更届

受験票を表示する 合否の照会

合格者ポータル

出願一覧

整理番号: 8110008 削除 この出願内容の詳細 志願票の出力

登録日時:

出願状況	現在の状況	出願に関するお知らせ
募集種別 学校推薦型選抜（公募） 工学部 電気電子工学科	合格発表中	合否を発表中です。 このページ上部の「合否照会」ボタンから合否を照会してください。『入学手続金』ボタンは合格者のみ、合格発表からおよそ30分後に押せるようになります。 △合格し、かつ入学の意思がある場合は期限までに必ず入学手続を行う必要があります。

◆検定料の支払い状況

- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ **最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続のしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続はすべてこれに記載されています。**
- ④ 「入学手続のしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続金納入要項、入学手続金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。その他入学までの各種案内資料は本学 WEB サイトに掲載していますので、入学までの間は随時確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるに関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続期間の延長はいたしません。**お問い合わせは必ず手続期間内に余裕をもって行ってください。**
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の定められた入学手続期限までに入学手続金を納入してください。**入学手続期限までに入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。**